



Press Release

令和 6年 7月 4日

報道機関 各位

「患者さんと家族のための 乳房再建ガイドブック」 日本形成外科学会編 発刊のお知らせ

一般社団法人日本形成外科学会（理事長：貴志和生）は、2024年7月10日に、新たに「患者さんと家族のための 乳房再建ガイドブック」を、医歯薬出版社から発刊しますので、その概要について簡潔にお知らせいたします。

■「患者さんと家族のための 乳房再建ガイドブック」作成の背景

・現在、日本人女性の9人に1人が、生涯で乳がん罹患され、その半数以上が乳房全切除術を受けています。乳房再建は、乳がん手術により乳房を失うことにより生涯において味わう、精神的な苦痛や生活の中での不都合を軽減するために、乳房の膨らみや乳頭乳輪を元通りに治すものです。しかし再建数は他の国と比べても、かなり少ないという現状があり、その大きな理由に、「再建に関する正しい情報が患者さんに届いていない」ことが上げられます。また地域や医療施設による「情報の格差」は顕著に見られます。

乳房再建ガイドブックは、乳房再建をしたいと考えるすべての乳がん患者さんが、再建するしないも含め、選択の手助けとなるよう、情報を整理し提供するものです。



【本発表資料のお問い合わせ先】

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-4-12

新宿ラムダックスビル 9F

一般社団法人日本形成外科学会

TEL : 03-5287-6773 FAX : 03-5291-2176

E-MAIL jsprs-office01@shunkosha.com